

水洗塗装ブース処理剤（油性、水性塗料兼用）

サブロテックDW-KZ

はじめに

サブロテックDW-KZは、従来のブース処理剤の問題点を解決した処理剤で、ブース用水が透明になる、ブースの清掃が軽減されることは今までのブース処理剤と同様ですが、生成スラッジの浮上性の向上、泡立ち防止、脱臭効果、設備の腐食防止を兼ね備えた製品です。

DW-KZは弱アルカリタイプの処理剤です。

水性塗料用ブースにも使用できます。

スプレー塗装用水洗ブースの循環水に少量添加して水面・水中に浮遊する塗料をフロック化し、分離させブース壁面等に付着・凝固したり閉塞することを防止します。

また、ウォーターカーテンブースの水流板への塗料スラッジの付着防止効果があります。

特 徴

1. 弱アルカリタイプのブース処理剤です。（0.3%水溶液 pH 9.5）
2. ブースの泡立ちを抑制します。
3. 防錆性があります。
4. 脱臭効果があります。
5. 生成スラッジの浮上性が向上しています。
6. ブース清掃作業の労力が軽減されます。
7. ブース用水の更新時期が延びます。
8. ウォーターカーテンの水流板への塗料スラッジ付着防止効果があります。

処理後の写真（塗料は水性塗料です。）



ブース用水原液

DW-KZ添加攪拌後

■ ご使用方法（用水量が20ト程度までのブース）

- ① 初期投入量としてブース処理剤を0.01～0.05%投入します。
（0.1～0.5Kg/用水1ト当たり）

上記はブース清掃後、用水が透明な場合の投入量です。

ブース用水が汚れていれば、DW-KZの投入量をブース用水が透明になるまで多めに（毎日2Kg程度1ト当たり）添加して下さい。

- ② 塗装開始後は、ブース処理剤を毎日0.5Kg程度（1ト当たり）投入して下さい。

（オーバープレーム量が100Kg/日を超える場合は、オーバープレーム量の1.0%を目安に投入して下さい。）

■ ブースの管理方法

投入時	<ul style="list-style-type: none">・ブースの稼働中に投入して下さい。・投入後最低30分間はブースの稼働を止めないで下さい。・投入時間は特に決まっていません。
投入箇所	<ul style="list-style-type: none">・ブース処理剤が十分に分散する箇所（液流がある）に少しずつ投入して下さい。・1箇所にまとめて投入しないで下さい。（溶け残りがダメになります）
フロックの処理	<ul style="list-style-type: none">・生成したフロックはできれば毎日除去して下さい。・フロックが取りやすくなった状態で除去して下さい。・細かいフロックは除去する必要はありません。・除去したフロックは塗料中に有害物がなければ一般産業廃棄物扱い又は焼却処理を行なう事が可能です。

■ 注意事項

- ・DW-KZは弱アルカリ性ですので、取り扱いにはゴム手袋・保護眼鏡等の保護具を着用して下さい。
- ・薬剤が身体にかかったときは水で良く洗って下さい。もし、眼に入った場合は直ちに清浄な水で15分以上洗浄し、痛みが残る場合は医師の手当てを受けて下さい。

■ 性状・荷姿

外観	白色粉末
見掛比重	0.75～0.85
pH（20℃ 0.3%水溶液）	9.0～9.5
17Kg入り	ダンボールケース

適用法令

(詳細は MSDS を参照して下さい)

労働安全衛生法 : 名称を通知すべき有害物 水酸化カルシウム 30～50%
硫酸アルミニウム 10～20%

毒劇物取締法 : 非該当

消防法(危険物) : 非該当

化学物質管理促進法 (PRTR 法) : 非該当

製造発売元

株式会社中外ケミテック

本社/工場 〒555-0001

大阪市西淀川区佃4丁目3番26号

TEL 06-6478-8860 FAX 06-6478-8870

URL <http://www.chugai-chemitech.jp>

E-mail info-t@chugai-chemitech.jp